



菅生の郷自然学校（富田字鍛木田）では、親子で楽しむ春の野遊び教室を開催。参加した子どもたちは、夢中になりながらわらびやタラノメなどの山菜を採り、自然と触れ合っていました。



Photo-Sketch of

# 鮫川ふるさと春まつり2006

春まつりスローガン「さめがわの春風ふくふく春まつり」

村ふるさとネットワーク委員会（阿久津光市委員長）主催の「鮫川ふるさと春まつり2006」が5月3日から5日までの3日間、鹿角平観光牧場など村内6カ所で行われました。

期間中は、それぞれの会場でイベントを開催。各会場とも大勢の家族連れなどでにぎわい、訪れた人たちは鮫川の春を満喫していました。

鹿角平観光牧場では、和太鼓ライブやアマチュアバンドによる野外コンサートなどが行われ、バーベキューやキャンプを楽しむ人たちににぎわいました。また、夜には天体観望会も行われ、参加者は鮫川の夜空に浮かぶ惑星などに魅了されていました。



鮫川本流（赤坂東野字広畑）では、ニジマス釣り天狗好楽会が行われ、大勢の参加者が釣り糸を垂らし、魚とのかけひきを楽しんでいました。



あぶくま自然大学（赤坂東野字葉貫）では、石窯を使ってピザ焼き体験を実施。参加者は思い思いにピザの生地に材料をトッピングし、焼きたてのピザをおいしそうにほおばっていました。



手・まめ・館ではそば祭りとかども祭りを開催。こども祭りでは、新聞紙を使ったかぶとづくりや大福もちづくりが行われ、子どもたちが小さな手で一生懸命かぶとや大福を作る姿が見られました。



モトパーク森（赤坂東野字遠ヶ竜）では、全国のトップライダーが空中で華麗な技を繰り広げるFMX in さめがわを開催。会場には村内外から大勢の観客が訪れ、大技が決まるたびに大きな歓声が沸きあがっていました。

村ふるさとネットワーク委員会では、春まつり期間中のスローガンを募集し、進士陽平くん（葉貫）の作品「さめがわの春風ふくふく春まつり」が選ばれました。5月4日には、鹿角平観光牧場で表彰を行い、阿久津委員長から進士くん表彰状と記念品が贈られました。

